

国際ロータリー第2530地区東北第一分区



# 福島南ロータリークラブ

事務局/〒990-8151 福島市上平字西の6-2 ザ・36・メイフアビ1F2F2室  
Tel.024-546-3793 Fax.024-546-7878

付合機/サンパルス電機 〒990-8101 福島市上町4-30  
Tel.024-523-3811(FX) Tel.024-523-0375

HFPアドレス <http://www.fnsa.or.jp/~southrotary/index.html>

会長 藤岡 好夫 幹事長 高橋 潤雄  
副会長 長子 義典 副幹事長 鈴木 光一 顧問 橋本 英行・丹治 繁幸・丹治 洋子



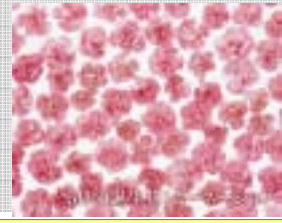
2010年-2011年R1テーマ

**第41回例会** 平成 23年 5月 11日 (水) サンパルス福島

■メークアップ/24名 ■修正/69名 ■修正率/100% ■会員/69名 ■出席/45名 ■出席率/65.22%

### 本日のプログラム

|                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1 開会点鐘          | 7 誕生日のお祝い        |
| 2 国家斉唱 君が代      | 8 マッチング・グラント経過報告 |
| 3 ローリング 奉仕の理想   | 9 各委員会報告         |
| 4 四つのテスト        | 10 閉会点鐘          |
| 5 来訪者紹介と会長挨拶    |                  |
| 6 ロータリーの友、読みどころ |                  |



### 今月・来月のプログラム

|                                  |                               |
|----------------------------------|-------------------------------|
| 5月 18日(水) 第5回「バーン補佐クラブ」最終訪問      | 6月 8日(水) クラブ協議会・地区協議会・PETS 報告 |
| 6月 1日(水) 誕生日祝い・ローターの読みどころ・会員スピーチ | 6月 15日(水) クラブ協議会              |
|                                  | 6月 22日(水) 創立40周年記念例会・新旧委員会歓迎会 |

## ◆会長挨拶◆

黒羽 好夫 会長



長いゴールデンウィークも終わり、皆さん一息ついたところではないでしょうか。この間、ゆっくり休まれた方、職業奉仕をされた方、奉仕活動をされた方、それぞれ、

様々な過ごし方があったと思います。東日本大震災の影響で風評被害を含めまして、農業、漁業、工業、観光、その他すべての産業が大打撃を受けつつ、この先日本全国どうなってしまうのか案じられる状態でした。自粛ムードの中、観光地等も宿泊予約のキャンセルが60万件にも昇り、開店休業寸前という状態でしたが、この大型連休では駆け込み需要で結果的に満員になる場所が多かったようです。被災地への支援だけではなく、少しづつではありますが、東北を応援しようとの活動が盛り上がりつつあります。まだまだ福島第一原発の状況は予断を許しません。まだまだ福島から20キロメートル圏内の遺体捜査も着手されました。南相馬市の原町区も避難者が少しづつ戻って、活気が出てきているようです。その中で、富岡ロータリークラブ、浪江ロータリークラブ、小高ロータリークラブさんは、全員避

難している状況で、ロータリー例会はもちろん開けません、会員の皆さんは各地に散らばって避難生活をしているのが現状です。この様な中で、同じロータリアンとしてどのような支援が良いのか、今必要なことは何か、も含めて検討していくべき課題だと思います。また、浜通り地方のロータリークラブの中で、今活動されているロータリークラブと連携して支援活動をして行くことも重要だと考えます。現在、当クラブでは菅原節子財団委員長を中心に進めていただいておりますマッチング・グラントは、台湾の剣潭ロータリークラブ、横浜港北ロータリークラブとのマッチングで計画していますが、相馬地区の老人福祉施設の車が津波で流されているようですので、リフトカーを送る予定で申請しております。今回、日本ロータリー財団が被災者支援を目的にしたマッチング・グラントに大きな予算を用意しました。このプランは、当クラブはごく少額の負担金で大きな支援が実行できますので、大変良い企画だと思います。このような補助金を利用した支援をこれからも企画し、支援活動を継続して行きたいと存じます。皆様のご協力も併せてお願い致します。

## ◆ロータリーの友、読みどころ◆

松崎 弘昭 雑誌委員長

横のページ  
P16～「その時・・・ロータリーはいち早く動いた」  
P20 「タバ」マシ運動を通して支援について考える」  
P25～「ガバナーのページ」  
縦のページ  
P7～「サラリーマンから転じて教育界へ」  
P10「スリランカの法話から」

## ◆誕生日のお祝い◆

吉田 仁一 親睦活動委員

今年誕生日を迎えられる方々。

|           |                 |
|-----------|-----------------|
| 安斎 常三郎 会員 | 昭和 11年 05月 05日生 |
| 伊藤 弘子 会員  | 昭和 34年 05月 05日生 |
| 高橋 実 会員   | 昭和 24年 05月 06日生 |
| 廣澤 俊樹 会員  | 昭和 30年 05月 06日生 |
| 高橋 正一 会員  | 昭和 20年 05月 14日生 |
| 高橋 和之 会員  | 昭和 17年 05月 17日生 |
| 斎藤 建一郎 会員 | 昭和 29年 05月 20日生 |
| 植木 洋司 会員  | 昭和 18年 05月 23日生 |
| 藤原 和雄 会員  | 昭和 25年 05月 24日生 |
| 斎藤 ミヨ 会員  | 昭和 13年 05月 29日生 |
| 佐藤 勝宣 会員  | 昭和 36年 05月 03日生 |



お誕生日  
おめでと  
う  
ございます！

ます。具体的には、被災した福島県の2530地区が5万円、南ロータリークラブが同じく5万円、港北ロータリークラブと地区の2590地区(神奈川)が70万円という所まで決まっております。台湾の剣潭ロータリークラブとロータリー財団の方は、これから具体的に金額が決まってくると思います。去る4月25日に相馬と新地町に3人で状況を把握しに行き、参りましたところ、相馬のリフトカーが津波にのみ込まれてしまい、お二人がお亡くなりになられ、大変被災が大きかったということで、相馬市の社会福祉協議会にリフトカーを送る準備をしているところでございます。横浜の港北ロータリークラブに相馬市の概要や被災の状況等をお送りいたしまして、現在申請書を作っている段階でございます。最終決定まではもう少し時間がかかると思いますが、マッチング・グラントについての現在の途中経過をお話させていただきます。

## ◆スマイリングボックス◆

○誕生日おめでとございます。 黒羽好夫会長  
○誕生日をいただいて。 斎藤ミヨ会員  
○立夏をすぎて夏、心の内は冬です。 斎藤 浩会員  
○お誕生日お祝ありがとうございます。  
高橋和之会員  
○なにげない一日一日を過ごしたいですね。それが一番の幸せなのかも。 富田健三郎会員  
○本日も出席できました。ありがとうございます。  
林 克重会員  
○誕生日を頂いて、ありがとうございます！  
廣澤俊樹会員

スマイル 41,000円 累計 1,481,501円  
財団・米山 45,000円 累計 1,453,000円

## ◆マッチング・グラント経過報告◆

菅原 節子 財団委員長



マッチング・グラントにつきまして途中経過を皆様にご報告いたします。3月11日の東日本大震災から、今日でちょうど二カ月が断つわけではありますが、そんな中、世界のロータリークラブと日本のロータリークラブが一緒になりまして、被災した地域に支援物資を送りたいと、マッチング・グラントを進めております。このマッチング・グラントはロータリークラブや地区によります人道的な奉仕プロジェクトです。2カ国間の共同プロジェクトで、支援国と支援実施国の地区とクラブがあるということが重要になって来る訳ですが、現在進めておりますマッチング・グラントは、今回の東日本大震災の特別なマッチング・グラントという事で、今回この大震災にあわせたプロジェクトであります。実際には、横浜の港北ロータリークラブ(2590地区)と港北ロータリークラブの姉妹クラブであります、台湾の剣潭ロータリークラブとマッチングをして、相馬社会福祉協議会へ車いすが乗れるリフトカー1台と車いす5台を送る準備を進めており

## ～ 私の職業の目的 ～ 鈴木 定男 会員

地域に根ざした大衆娯楽文化の創造を目指しております。

### 一編集後記一

4月25日の日本経済新聞に興味のある記事が掲載されていたのでご紹介いたします。○放射線の発がんリスク「100ミリシーベルト」受動喫煙並み、過度の飲酒より低く。との表題で放射線と生活習慣の発がんリスクの比較表が掲載されていまして。それによると、受動喫煙の女性が1.02～1.03倍、野菜不足1.06倍、100ミリ～200ミリシーベルトを浴びる1.08倍、塩分の取りすぎ1.11倍～1.15倍、200～500ミリシーベルトを浴びる1.16倍、運動不足1.15倍～1.19倍、肥満1.22倍、1000～2000ミリシーベルトを浴びる・毎日2合以上の飲酒が共に1.4倍、2000ミリシーベルト以上浴びる・喫煙・毎日3合以上の飲酒が共に1.6倍だそうです。これらは放射線影響研究所などの論文と、国立がん研究センターなどが実施してきた生活習慣によるがん発生リスクの疫学研究とを、津金昌一郎・予防研究部長らが比較検討したものだそうです。とすると、私の場合は低線量の放射線リスクの順位は4～5番目位でしょうか。(橋脇)